

山科疏水とその周辺を巡る(琵琶湖疏水パートⅡ) 案内状

2025 年 5 月 21 日 企画委員会

明治時代、琵琶湖の水を京都へ引き込むためにつくられた琵琶湖疏水。

山科疏水は琵琶湖疏水の流路のうち、四ノ宮～日ノ岡間約 4.2Km を通る部分の通称です。

付近には天智天皇陵、興福寺発祥の山階寺跡があり、その南側には中臣鎌足の屋敷があったとされる中臣遺跡もあり、古代山科の中心地と推定される地域です。。

今回、オプションとして、山科駅での解散のあと、希望者を対象に北側一帯に点在する寺社を訪ねる企画を用意しました。通常コース、オプションともに企画委員がご案内します。

山科駅付近から毘沙門堂までは上り坂が続きます。体力消耗が危惧される時期ですので、山科駅からのオプションに参加される方は、十分考慮の上ご参加ください。

日時： 2025 年 5 月 30 日(金) 10:00 ～13:15ごろ(一般コース)
～ 15:00ごろ(チャレンジコース)

集合： 京都市営地下鉄 御陵駅改札口 1班・2班 10時、 3班・4班 10時15分

ガイド： 企画委員

雨天対応： 気象庁天気予報前日 17 時発表の「京都府南部」
午前または午後の降水確率、50%以上で中止

【行程】

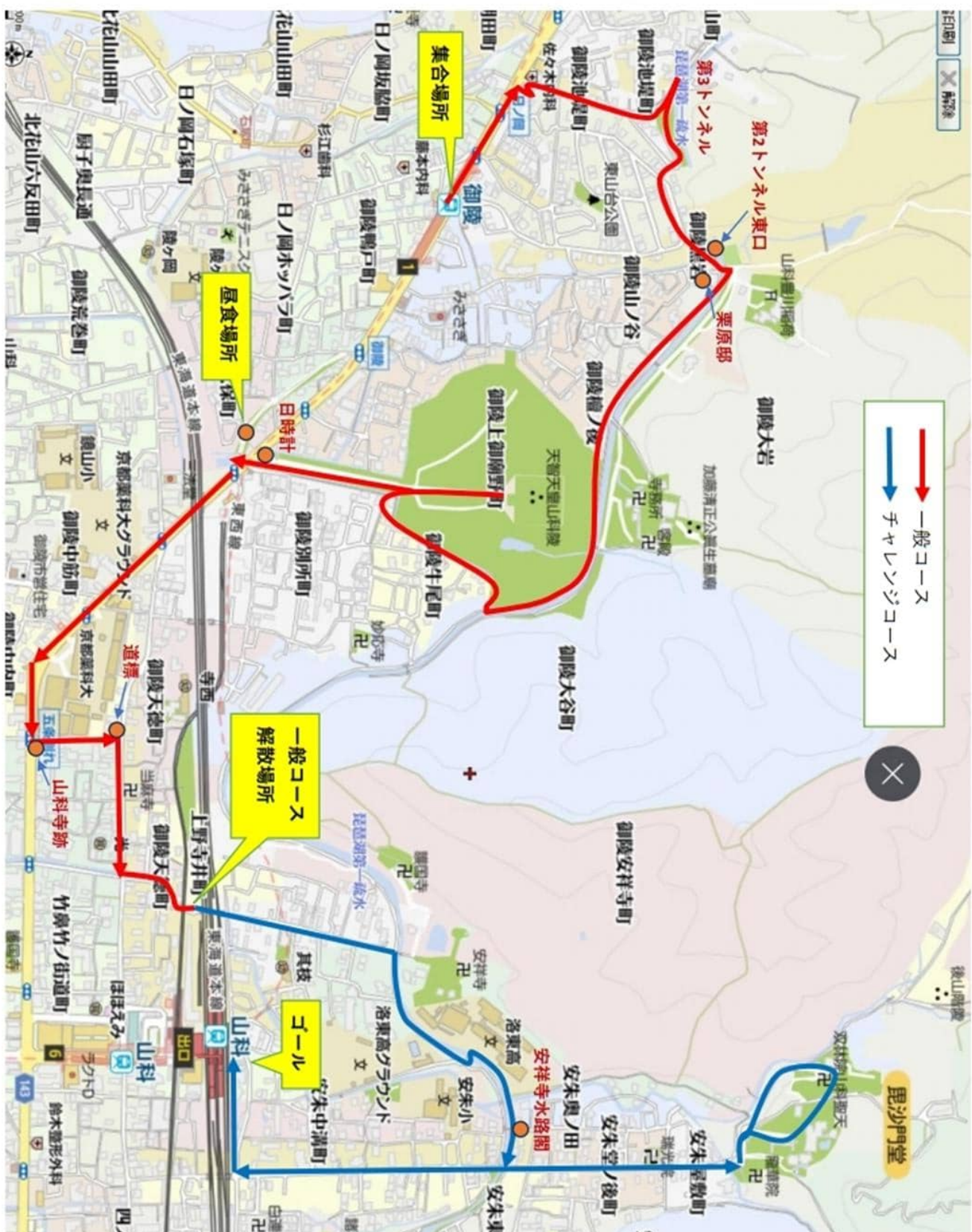
一般コース 御陵駅→ 日本初の鉄筋コンクリート橋→疏水沿い  (トイレ休憩)
→天智天皇陵→日時計 →昼食(陵ヶ丘みどりの径)→山階寺跡
→五条の別れ→山科駅付近 **班別解散**…**平坦な道** 約4km

(JR山科駅前には京都市営地下鉄と京阪の山科駅もあります)

オプション …解散後、希望者があれば案内します。

山科駅付近 →安祥寺→ 安祥寺水路閣→ 瑞光院→ 毘沙門堂→
双林院(山科聖天)→JR 山科駅で解散
……**全行程約 6 km～7Km(内、上り坂 1.3km)**

持ち物： 弁当、飲み物、レジャーシート、雨具、暑さ対策等



見学のポイント

日本最初の鉄筋コンクリート橋

日ノ岡 11 号橋（明治 36 年竣工） 当時は手摺りのないシンプルな反り橋だったが、今は鉄の手すりが設置されていて、渡ることができる。疏水の設計を任された田辺朔郎技師が試験的に架けたもの。

すぐ側の第 3 トンネル入口の扁額には第 4・6 代内閣総理大臣松方正義作『過雨看松色』と書かれている。

栗原邸（旧鶴巻邸） 国・登録有形文化財

日本における昭和初期モダニズム建築の先駆者とされる建築家**本野精吾**（1882～1944 年）の設計。

この建物は、京都高等工芸学校（現・京都工芸繊維大学）校長を務めた染色家の鶴巻鶴一の邸宅として 1929 年に建設されたもの。「中村式鉄筋コンクリート建築」と称される当時最先端の特殊なコンクリートブロックで建てられた。現在は広告代理店、万年社の社長を務めた故栗原伸氏の親族が所有している。

天智天皇山科陵

墳丘は前方後円墳ではなく八角形の墳丘（上八角下方墳）。舒明天皇、文武天皇も八角形という。

方形である蘇我氏の墳丘からの脱却か？三条通の天智天皇陵参道入口に、垂直型日時計がある。

時間が合っているか確かめよう。天皇が漏刻（水時計）をつくり時刻制度を定めたことにちなみ、

昭和 13 年に京都時計商組合が建立したもの。

安祥寺

高野山真言宗の寺院。848 年に、仁明天皇女御で文徳天皇の母・五条后（藤原順子）の発願によって、

恵運（入唐僧）が唐の長安にある青龍寺より青龍権現を請来して鎮守とし、創建された。

国宝、木造五智如来坐像 5 軀（京都国立博物館寄託）。

重要文化財、木造十一面観音立像（本堂に安置）、

東寺の観智院にある五大虚空蔵菩薩像（唐時代、重要文化財）はもと安祥寺にあったもので、恵運が唐から招来した仏像である。

毘沙門堂

天台宗の門跡寺院。モミジの名所でもある。大提灯が出迎えてくれる仁王門の急な階段を避けて、勅使門からお参りした。本殿や唐門は日光東照宮の建築様式を受け継いでおり、鮮やかな彩色や装飾が特徴。

秘仏 毘沙門天像がお祀りされている。江戸時代に 1 回、ご開帳があっただけという。

山科聖天 双林院

毘沙門堂の北にある毘沙門堂の塔頭。山内塔頭として創建されたが、明治にはいったころ、聖天堂を建立、大聖歓喜天（聖天）を本尊とした山科の聖天さんと呼ばれ信仰を集めた。堂内で大護摩が焚ける特殊な構造の聖天堂があるが、見学することができるかどうか？

シンボルとしている大根と巾着は聖天さまのお印で、大根は夫婦和合・縁結び、巾着は財福と子孫繁栄の御利益をあらわしているという。お供えは大根とお酒と巾着形の揚げ菓子で、奈良時代に伝わった唐菓子の一種「団喜」。京都伊勢丹で亀屋清永の「清涼歓喜団」という「団喜」が買える。1 個入り 702 円